

好調選手 どう狙う!

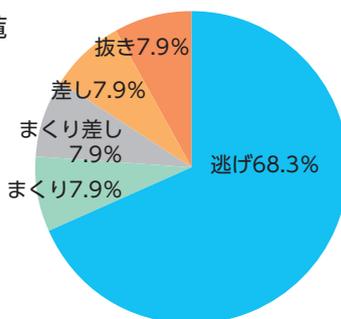


最近好調な選手の近況戦績から狙い方を考える



4108 吉村正明(山口)

決まり手一覧



一般戦

山口支部全75人中、11月からの新期、12月18日時点でもっとも勝率が高かった吉村正明。吉村は元々イン勝率の高さに定評がある選手だったが、24年前期(23年5月1日〜10月31日)は10年前期以来、14年ぶりにA2級に降格するなど、最近はやや物足りなさを感じさせていた。しかし新期は1着率が40%と絶好調。まだ1か月半ではあるが

初日からS力で攻める!
4年ぶりに好調モード

表1 艇番別成績(23.12.1~24.11.30)

	1着率	2連対率	3連対率	回収率
1号艇	75.9%	85.2%	90.7%	89.8%
2号艇	23.1%	46.2%	53.8%	48.0%
3号艇	17.1%	51.4%	62.9%	57.5%
4号艇	18.2%	42.4%	60.6%	28.8%
5号艇	10.3%	31.0%	41.4%	23.9%
6号艇	3.1%	28.1%	56.3%	7.1%

出場予定

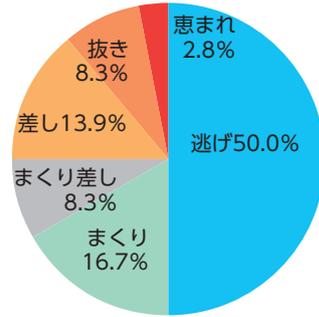
1/6 ~ 1/12	丸亀	市制施行20周年記念	丸亀市議会議長杯
1/21 ~ 1/26	下関	長府製作所杯	
1/30 ~ 2/3	鳴門	鳴門のいも屋杯競走	
2/8 ~ 2/13	徳山	中国地区選手権	

堂々と7点台の勝率を残している。吉村が7点台の勝率を最後に残したのは21年後期。それ以来、4年ぶりの好調モードと言っている。前期は平均STがコンマ12と自身最速の記録を残していた。今期もそのスタート力は健在で、勝負どころでビシッとスタートを決めている。12月の唐津では12走中7回トップスタート。2号艇で優出2着に終わるも、スタートでは先行し、優勝まであと一步の場面を演出した。続く12月芦屋企業杯では初日の1走目は5号艇でトップスタートからまくり勝ち2万舟提供。準優日の前半レースでは6号艇ながら同じようにトップスタートからまくり勝ち万舟提供と、高配当の使者となっている。狙って取るのは難しいかもしれないが、吉村の特長は初日から早いスタートを決めていること。初日は外枠でも思い切って狙ってみたい。

インからの回収率は約90%。イン巧者として知られた吉村だけに、高い数字が残っていると言える。ここ数年の6点前半の勝率から、ファンの評価をやや落としているかもしれないが、好調の今はむしろ狙っていきたい。

4014 片岡恵里(山口)

決まり手一覧



女子戦



表2 艇番別成績(23.12.1~24.11.30)

	1着率	2連対率	3連対率	回収率
1号艇	57.6%	75.8%	87.9%	117.1%
2号艇	14.9%	36.2%	61.7%	41.9%
3号艇	16.2%	40.5%	56.8%	79.7%
4号艇	7.7%	12.8%	33.3%	55.4%
5号艇	2.6%	7.9%	36.8%	5.8%
6号艇	0.0%	3.1%	21.9%	0.0%

出場予定

1/11~1/16	芦屋	オールレディース マクル杯
1/28~2/2	徳山	第14回ボートレースレディースVSルーキーズバトル

4年ぶりにA2級復帰
イン戦は回収率が◎!

11月からの新期、山口支部の女子で勝率トップは清水愛海だった。清水は昨年12月号の当コナーで取り上げたばかりなので、2位だった片岡恵里について考察していく。

片岡はここ5年ほどB1級にとどまっていたが、1月からは久しぶりにA2級に復帰。新期も概ねそのペースは維持しており、2期連続のA2級を狙う。

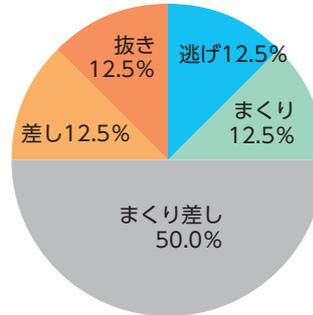
デビューは99年、選手生活は25年目を迎えた。その片岡の成績アップの要因と考えられるのは1着率が上がっていること。23年は1着率が12・9%だったが、24年は12月18日時点で17%と上昇した。スタートが早いタイプではない片岡が1着率を上げたのは、調整が上手くいっているからだろう。

波に乗るとスタートが決まるタイプであり、優出した桐生オールレディースでは早いスタートを並べていた。そして地元の徳山ではスタート巧者となるので注目したい。

インからの回収率100%超えはもちろん狙い目。他では2号艇時に2着、3着が多く、外枠時は3着が多くなる。このあたりを穴候補として押さえておくと、高配当に巡り合うことができそうだ。

5238 笹木香吾(山口)

決まり手一覧



ルーキー



表3 艇番別成績(23.12.1~24.11.30)

	1着率	2連対率	3連対率	回収率
1号艇	25.0%	25.0%	25.0%	41.3%
2号艇	14.3%	42.9%	57.1%	128.3%
3号艇	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%
4号艇	2.9%	21.7%	31.9%	34.8%
5号艇	4.5%	9.1%	19.7%	65.7%
6号艇	1.4%	2.8%	9.9%	50.3%

出場予定

1/10~1/15	多摩川	ルーキーS第1戦スカパー!第25回JLCカップ
1/28~2/2	徳山	第14回ボートレースレディースVSルーキーズバトル

1着時に大穴を演出!
今後の成長に期待する

山口支部の126期以降のルーキー世代で最も高い勝率を残しているのが笹木香吾。22年5月デビュー、昨年9月から全コースを解禁したばかりの新鋭だ。10月は2連続で負傷帰郷するなど散々だったが、11月以降は落ち着きを取り戻している。新期に入り、1着率、2連対率、3連対率のすべてが上昇。まさに現在進行形で成長中だ。

12月の戸田では2号艇時に2コースからまくり10万舟とド派手な配当を提供。11月の桐生ルーキー戦では3コースからまくって勝って2万舟。

11月からの新期は、12月18日時点で1着率は10%弱ではあるものの、根気強く3連単で笹木から買い続けていたら回収率は200%を超えていた! 穴党にとってはかなり魅力的な存在だった。

スタートにはまだ安定感はないが節の中盤に早いスタートが決まり始める傾向がある。3日目や4日目に狙ってみると面白いそう。

師匠は末永祐輝。大師匠にあたる今村豊さんから脈々と続く山口支部の血を受け継ぎ、ステツプアップを遂げていけるか、今年が勝負の1年となる!